

展示室計画図

特別展

江戸をつくる、江戸を伝える



オープン時の
展示物「実助」

深川江戸資料館
40周年記念展



三浦宏作「10分の1縮尺番小屋」

2026年
11月12日(木)～23日(月祝)

会　　場：江東区深川江戸資料館
レクホール(地階)

開館時間：9:30～17:00
※最終入館16:30

休 館 日：第2・4月曜日 ※会期中休館日なし

観 覧 料：大人400円
小・中学生及び高校生等50円
(常設展示室観覧料に含む)



【主催・問い合わせ】
公益財団法人江東区文化コミュニティ財団
江東区深川江戸資料館
〒135-0021東京都江東区白河1-3-28
TEL.03-3630-8625　FAX.03-3820-4379

SPORTS FUN&RUN KOTO City in TOKYO
ちょっと東。すごく今。

ホームページ

特別展 深川江戸資料館40周年記念展

江戸をつくる、江戸を伝える





オープン時の展示室（提供：江東区広報広聴課）

江戸時代末期（天保年間）の深川佐賀町の町並みを実物大で再現した深川江戸資料館。当時の暮らしを身近に感じることができる歴史資料館として、国内外から多くの来館者をお迎えしています。

開館40周年を記念する本展では、この江戸の町並みがどのようにつくられたのか、資料を通じて、その舞台裏に迫ります。当時の町並みや人々の暮らしをどのように読み解き、実物大に再現していったのか、その過程をご紹介します。

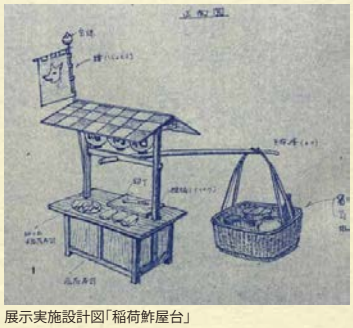
本展を通して、江戸の町並みの再現に込められた知恵や技に触れ、深川江戸資料館の魅力を再発見する機会となれば幸いです。



オープン時の展示室「八百屋」



展示室建設時の様子（提供：江東区広報広聴課）



展示実施設計図「稲荷鮓屋台」

檜細工師・三浦宏（1926-2019）による、10分の1の縮尺で再現された長屋や番小屋など江戸時代の家屋の作品を展示します。職人の技によって、細部まで丹念につくり込まれた「在りし日の江戸の情景」をお楽しみください。

檜細工師 三浦 宏 プロフィール

大正15年（1926）、東京・浅草生まれ。
風呂桶製作のかたわら、江戸期の家屋や生活道具を職人としての経験と時代考証に基づき再現。特に10分の1の縮尺で製作された作品は、内部にわたり緻密に表現され、人々の気配までもが取り込まれています。



三浦宏作「10分の1縮尺割長屋」



歌川国輝（二代）
「衣喰住之内家職幼絵解之図」（当館蔵）

※展示に関しまして、予告なく変更が生じる場合がございます。



江東区深川江戸資料館

〒135-0021 東京都江東区白河1-3-28
TEL.03-3630-8625　FAX.03-3820-4379

電車利用の場合
都営大江戸線・東京メトロ半蔵門線
「清澄白河駅」A3出口より 徒歩3分

バス利用の場合
門33系統「豊海水産埠頭」↔「亀戸駅」
「清澄庭園前」下車 徒歩3分
秋26系統「葛西駅」↔「秋葉原駅」
「清澄白河駅前」下車 徒歩4分

